

## 概要

流しのタクシーが効率よく乗客を乗せるための運転支援システムの開発は、運転手の待遇改善につながる重要な課題である。本報告では、過去の乗車データと現在の流しのタクシーの分布から最適な進行方向を決定する方法を提案する。対象領域をいくつかの分割領域に分割し、各部分領域での需要予測をもとに部分領域ごとの流しのタクシーの変化を混合論理ダイナミカルシステムを使ってモデル化する。そして、モデル予測制御を応用して、各部分領域でのタクシーの最適移動分布を求める。提案手法の有効性は、流しのタクシーが周囲の需要に対して貪欲に運行した場合と比較を行うことによって示す。